

# 第8期

【平成28年10月1日～平成29年9月30日】

## 事業計画書

公益社団法人誕生学協会

## 目次

### 1. はじめに

### 2. 正会員数

### 3. 公益目的事業 (定款第4条-①及び②、⑤)

- ・公益目的事業1 「誕生学」プログラムの開発・研究・保護・普及事業

- ・公益目的事業2 (定款第4条-④)

学校等に対する「誕生学」プログラムの講師の実施支援事業

- ・公益目的事業3 (定款第4条-⑥)

「誕生学」に関する広報及び出版事業

### 4. 収益事業 (定款第4条-③)

- ・収益事業1 誕生学アドバイザーの育成、審査、並びに講師のスキル維持及び向上を目的とした育成事業

### 5. その他事業 (定款第4条-⑦)

# 1. はじめに

## 【当協会のミッション】

生きる力、産む力、いのちを繋ぐ力を高める

- ・生まれてくる命と育てていくいのちの双方にやさしく、人間的な「誕生」に関する知識の普及を行う。
- ・「出産＝女性のからだの営み」という狭義の認識から、普遍的な経験である「誕生」という視点に広げ、各世代の添ったアプローチを展開し、生命観と自尊感情の向上を啓発する活動を行う。
- ・誕生学を伝える講師（誕生学アドバイザー等）の技能を審査・認定し、認定後も継続的に再現性と汎用性のあるプログラムを実施できる人材を育成し、不特定多数の利益となる公益活動を行う。
- ・学校や行政等を中心とした誕生学の講座、セミナー活動を通し、子供から保護者等大人の健全育成を図り、虐待防止、望まぬ妊娠の防止や少子化対策及び次世代育成対策の活動を行う。

# 2. 正会員数

<平成 28 年 9 月末日現在>

講師会員	367	名
一般会員	23	名
休会会員	18	名
合計	408	名

### 3：公益目的事業

・公益目的事業1 「誕生学」プログラムの開発・研究・保護・普及事業

#### 公1-1 開発研究事業

##### 公1-1-① プログラム研究事業

講師会員のより精度の高い再現性ある誕生学プログラム開講のために、プログラム委員会を実施し、年度ごとに更新すべきシナリオや教材を検討します。

東京都福祉保健財団の「東京子育て応援事業助成金」により、「児童養護施設での誕生学」実施プロジェクトに1年半で100カ所分の開講予算が助成されたので（平成28年9月～平成30年3月迄実施）、誕生学プログラムをより信頼あるものとするために以下の方々を中心にプログラム研究会委員を依頼し、専門家によるチームを結成して、児童養護施設での専用プログラムおよび既存プログラムのシナリオを検討し、プログラムの向上に努めます。

（※助成内容：平成28年度分（平成29年3月までの事業分）として、2,553,000円を9月末に受理。平成29年3月までに児童養護施設中心に、都内30カ所＝30回を目標に実施予定）

##### 【誕生学スクールプログラム研究会 候補者】

斎藤 学氏 精神科医（アドバイザーボード就任申請中）※児童養護施設PJT  
早川悟司氏 社会福祉士（アドバイザーボード就任申請中）※児童養護施設PJT  
檜原真也氏 臨床心理士 ※児童養護施設PJT  
伊藤加奈子氏 産婦人科医（理事）  
早乙女智子氏 産婦人科医（顧問）  
山形佐紀氏 臨床心理士（誕生学アドバイザー）※児童養護施設PJT  
石澤芳子氏 内科医（誕生学アドバイザー）  
大間知和奈 保育士（常任理事）  
ユール洋子 NLP トレーナー（理事）  
大葉ナナコ 誕生学協会（代表理事）  
安斎和子 誕生学協会（専務理事）

##### 公1-1-② 調査事業

受講前受講後のエビデンス調査、アンケート実施による調査をこれまでより厚く実施し、効果測定を測る。

学識者に尺度設計を依頼し、小学生と中学生への効果に関してエビデンス調査を実施。

## 公 1 - 2 保護事業

**公 1 - 2 - ① - (1)** 学校開講 計画・報告管理システム構築、実施事業  
8 期より、これまで、学校が講師に直接連絡していたゲスト授業の依頼を、協会がすべて受付窓口となり、受託してから、講師に依頼するシステムに変更する。

- 1) HP 上の専用のフォームにて、学校より、申込みをいただく。
- 2) 協会より、講師をセレクトまたは指名のあった講師に依頼し詳細を連絡する。
- 3) 講師が学校に連絡し、打合せを実施。
- 4) ゲスト授業実施
- 5) 学校より協会にお支払いいただく
- 6) 講師より請求書を協会に送付
- 7) 協会より講師に支払い 以上の流れで実施する。

**公 1 - 2 - ① - (2)** 学校でのゲスト授業の実施集計システム構築、  
月次の分析、開講方法管理  
実施状況はデータベース化し、分析、公表作業も協会が一括して行う。

## **公 1 - 2 - ② 学校第三者評価事業**

学校からの第三者評価はがきをアンケート形式に変更し、協会から申込のあった全学校に、FAX による提供をお願いし、集計、効果測定を計る。

## 公 1 - 3 普及事業

### **公 1 - 3 - ① 社会貢献事業**

- ① - ① ・誕生学ガールズプログラム授業実施** 全国中学高校 300 校実施目標  
※同時に学校や各種関連団体等に「ガールズエンパワメントブック」を配布  
※平成 28 年 3 月までは、全日本社会貢献団体機構助成金使用。4 月以降は、新規寄付および新助成金により実施想定。
- ① - ② 誕生学スクールプログラム授業実施** 全国 700 校実施目標  
※主に小学校、ガールズ以外の中学・高校対象で協会が受付窓口になり、講師を派遣するスタイルの受託システムを実施。  
※実施のために、学校への案内書を作成、送付（年間 1,000 校目標）し対応。  
※ホームページに申込フォームを設置し、利便性のよいシステムを目指す。  
※ゲスト授業の実施状況を随時把握し、協会と学校とのつながり強化を図る。
- ① - ③ 児童養護施設プロジェクト<東京都内 70 施設>実施目標**（第 8 期中分として）  
※平成 29 年 3 月まで、東京子育て応援事業助成金で約 2,500,000 円使用。  
4 月からは 30 年度分の助成金を申請し、実施予定。
- ① - ④ 児童養護施設プロジェクト<東京以外の全国 30 カ所>実施目標**

※新規寄付および新助成金により実施想定。

①-⑤ 被災地支援事業

熊本、気仙沼他被災地他にて、親子支援プロジェクト等を行う。  
寄附にて実施想定。

○上記①～⑤達成のために、企業に向けて寄附案内書制作、送付、提案活動を行う。

※年間 500 社目標

また、新規の助成金を積極的に申請し、8期以降も継続した事業を目指す。

公1-3-② 行政事業

②-①

○東淀川区業務委託 <「いのちと性」の教育事業>  
区内の小学校と中学校からの依頼により実施（20校～40校予定）  
※2017年3月末迄受託予定

○目黒区パパの育児教室（両親学級）委託  
※2017年3月末迄受託予定

②-② 少年院・女子少年院プロジェクト

北海少年院など毎年依頼のある院および、東京都内の少年院（児童養護施設プロジェクトにて実施）や全国の少年院も広報し、実施していく。

公1-3-③ 一般向け事業

③-① 新研修&検定システム 「家庭で伝える性の健康教育」（仮称）の制作実施。

※誕生学アドバイザーを目指す人のための育成研修を見直し、8期より、新研修システムを導入する。誕生学アドバイザーを目指す人の基礎講座として位置づけると共に、また生涯学習の一環として、一般の人も家庭で独学できるテキスト教材を開発し、一般にも販売する。

※終了した人が受けられる検定は別途実施（収益事業）。

※テキストは、医学、教育界の専門家にお願ひし執筆いただき制作（12月完成目途）

③-② こども未来塾

新研修システムのライブ研修時に併せて、主に実施予定。年間6回程度。

※7期同様、LGBTほか子どもの各種問題をテーマに実施。

③-③ ガールズエンパワメントプロジェクト イベント実施

国際ガールズデイに併せたイベントや、Girls SAFE CITY 構想（10代の中高生女子の予期せぬ妊娠や中絶比率をさげる活動をした都市を評価する）に関するイベント、7期に実施し大変好評であった10代的女子を取り巻く問題に迫る研究フォーラム等を実施。

## 公 2 実施支援事業

### 公 2-1 ① 正会員向け 研究会フォーラム

講師活動の参考になる勉強会として各種テーマにて実施。

### 公 2-1 ② 講師活動支援事業

②-①「いのちってスゴイ」イベント助成 11 か所実施想定。

②-②エリア活性助成金 11 エリア

8 期より、旧支部を「エリア」と改め、地方エリアに活動費を助成する。

②-③エンパワーミーティング

理事が地方エリアに出張し、講師活性、エンパワメント茶話会等を実施。

## 公 3 出版事業

### 公 3-1-① ホームページ事業

①-①「子どもゆめ基金助成」助成等に応募し、子どもたちの役にたつ WEB ページを制作し、HP 等にて公開。

内容：子ども達への思春期のデート DV 予防ほか。

※このページ製作時に、併せて学校等でも使用できる、映像も製作する。

①-② ガールズエンパワメントブックの緊急連絡先をHP に掲載

たいへん好評を得ている「ガールズエンパワメントブック」の妊娠 SOS や、性被害相談窓口、子どもの相談窓口等の連絡先をHP で順次開示し、利用していただく。

### 公 3-1-② 出版事業

②-①ガールズエンパワメントブック（冊子教材）の増刷、および改訂版を作製。

※新しく寄付や助成金応募により充当する。

②-②小学生用 SOS カード製作

主に小学生の子どもたちがもしものときに助けになるような誕生学オリジナル SOS カードを制作し、誕生学スクールプログラム実施の際に配布する。

企業からの寄付、助成金、クラウドファンディング等により制作、送付する。

②-③幼児の性被害予防の紙芝居プロジェクト

企業からの寄付、助成金、クラウドファンディング等により制作する。

②-④いのちだいじカルタプロジェクト

企業からの寄付、助成金、クラウドファンディング等により制作する。

②-⑤TAの必須教材、協会オリジナル版「ウィズチャイルド」の製作、販売。  
輸入品でなく、より違和感のない、日本版協会オリジナルの教材を製作。

## 4：収益目的事業

### (1) 誕生学アドバイザー 認定審査事業

○旧研修受講者（平成28年10～平成29年1月 沖縄、広島研修受講者）20名想定

○新研修システム受講者 2回程度（4月、8月）計30名想定

合計年間50名想定

### (2) スキルアップ研修事業

小学校3、4年生向けの「スタンダード誕生学」の資格を得た講師が、さらに多様な学年と対象、目的のためにゲスト授業が実施できるように、各種プログラム実施資格を得られるスキルアップ研修を年間通して実施する。

講座名（※EL=web学習）	実施予定回数	参加想定人数
サロン講師活動準備講座	4	10
スクール講師活動準備講座	4	10
保護者向け説明会のための準備講座	1	10
二次性徴期の誕生学	1	10
幼児と低学年のための誕生学	1	10
中学3年生のための誕生学	1	10
高校生のための誕生学	1	10
高校生への避妊と性感染症予防解説法	1	10
大学生のための誕生学	1	10
母と娘のための月経教室(サロンプログラム)	1	10
母のための男子からだ教室(サロンプログラム)	1	10
ガールズエンパワーメント開講技能	4	8
誕生学スクールプログラム説明会	1	10
児童養護施設での誕生学開講技能	4	5
養護教諭向け説明会	1	5
誕生学とリプロダクティブヘルス	1	10
EL サロン講師活動準備講座	1	5
EL スクール講師活動準備講座	4	10
EL 保護者向け説明会のための準備講座	4	10



EL 二次性徴期の誕生学	4	10
EL 幼児と低学年のための誕生学	4	10
EL 中学3年生のための誕生学	4	10
EL 高校生のための誕生学	4	10
EL 高校生への避妊と性感染症予防解説法	4	10
EL 大学生のための誕生学	4	10
EL 母と娘のための月経教室(サロンプログラム)	4	10
EL 母のための男子からだ教室(サロンプログラム)	4	10
EL ガールズエンパワーメント開講技能	2	15
EL 誕生学スクールプログラム説明会	4	10
EL 児童養護施設での誕生学開講技能	2	5
EL 養護教諭向け説明会	2	5
EL ガールズエンパワーメント基礎講座	3	15
EL 誕生学とリプロダクティブヘルス	4	10
EL 「デートDVを学ぶ」総論・予防・対応	2	10
EL 大葉ナナコの誕生学	1	10
EL 大葉ナナコの保護者向け講演会	1	20
EL 大葉ナナコの新中三のための誕生学	1	20

### (3) 新育成研修

これまでの誕生学アドバイザー育成研修を見直し、

1) 知識研修 (テキスト学習)

自宅学習による家庭教育としての「性と生命の健康教育」の習得

2) 学校にて子ども達対象の授業開講可能な技能を取得する研修 (ライブ研修)

※基礎講座テキスト完成後の、平成 29 年 1 月～9 月の間に、3～4 日間ワンセットの研修を 3 回程度実施予定。

以上二段階方式にて 8 期より実施。学校に確実にに行けるスキルがある人のみ、知識研修を終了した後に、はじめて、協会への入会審査を行い、誕生学アドバイザーのライブ研修に進むシステムにより、時代に合わせた子どもと家族への性と生命の健康増進を図り、不特定多数の子ども達への利益供与に寄与する確かな実力と意志のある人材を育成します。

※知識研修用のテキストは、専門家により執筆をお願いし制作予定。エビデンスのある教材製作を目指す。

(前述:公益 1-3-③-①の項参照)

テキストによる知識研修受講者には、任意参加で、さらに周辺知識を習得するために、全国4カ所（予定）で、基礎知識向上ライブ講座を実施予定。  
これにより、自宅学習をさらに完成度を高くし、次段階のライブ技能研修への導入とする。

#### （4）誕生学アドバイザー更新審査の実施

講師のスキルの確保のために、8期より、2年に一度、更新審査を実施する。  
年度ごとに、約半数の会員を対象に実施。

##### ○実施内容

- ①審査に併せて、新知識研修の受講を必須とする。
- ②スタンダード誕生学の本人デモを撮影したビデオ審査を提出し、協会が審査を行う。

以上2つを義務づけ、講師の質の確保と管理を行うものとする。

## 5：その他事業

#### （1）広報活動

ホームページや facebook 等の web 媒体やチラシ等紙媒体を使い、広報活動を積極的に実施。

- ホームページの更新、ニュース投稿、トップページイメージの刷新
- facebook ページの活用
- 教育関係の団体 facebook への投稿
- マスコミへのリリース発信
- 教育関連雑誌等への取材推進

#### （2）活動報告書作成

7期の活動をまとめたアニュアルレポートを作成し、寄付者、支援者、学校や自治体、企業への提案等に活用。

#### （3）新誕生学スクールプログラムパンフレットの作成・活用

#### （4）関連イベント等への参加

子ども支援団体や、ガールズプロジェクト関連団体のイベント、勉強会等への参加  
関連団体との協働活動の推進

以上